

平成30年7月18日

都 市 局

公園緑地・景観課緑地環境室

ヤギが草を食べに屋上庭園に来ます！！

～「霞が関合同庁舎3号館屋上庭園」での、ヤギ除草の実施と見学会のご案内～

国土交通省では、霞が関合同庁舎3号館屋上庭園の新たな活用、維持管理方法の検討の一環として、屋上庭園で『ヤギ除草』のデモンストレーションを8月1日と2日の2日間で行います。

国土交通省の屋上庭園は、既存の建築物への屋上緑化技術の適用検討と効果検証を通じた、屋上緑化の普及啓発を目的として平成12年度に整備されました。

今年度は新たな屋上庭園の維持管理方法や活用方法について検討をしており、除草と動物とのふれあいが同時にできる「ヤギ除草」のデモンストレーションを、8月1日、2日のこども霞ヶ関デーにあわせて行います。一般の方の見学会(事前申込み制)も開催しますので是非お越しください。

ヤギ除草、屋上庭園の詳細については、別紙参考資料をご覧ください。

見 学 会 (一 般)

日 時 : 平成30年8月1日(水)、2日(木) 15:00～ (30分程度)

集 合 場 所 : 霞が関合同庁舎3号館屋上北(屋上庭園入り口前)

定 員 : 20名/日(先着順)

申込み方法: FAX又は電話にて7月27日(金)までに、
下記の【問い合わせ先】宛てにお申し込みください。
※申込みの際には、氏名、電話番号、FAX番号又は
メールアドレス、参加人数を記入してください。



ヤギ(イメージ)

説明会・見学会(報道向け)

日 時 : 平成30年8月1日(水) 13:15～14:00

申込み方法: 一般公開と同様に、7月27日(金)までにお申し込みください。

※説明会に引き続いて、こども霞が関デーの見学の様子も取材していただけるスケジュールになっております。

【問い合わせ先】国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室 和田・大澤
電話:03-5253-8111(内線32963、32989) FAX:03-5253-1593
直通:03-5253-8420

『ヤギ除草』について

参考

1. 趣旨

近年、都市緑化空間におけるヤギによる除草を行う取組が始まっている。ヤギ除草は、人手による機械除草と異なり、騒音、二酸化炭素等が発生しないことに加えて、都市住民の生きものとのふれあいの機会の創出にも繋がる。

そこで霞が関合同庁舎の屋上庭園の新たな活用方法の検討の一環として、ヤギ除草のデモンストレーションを行う。

2. 実施内容

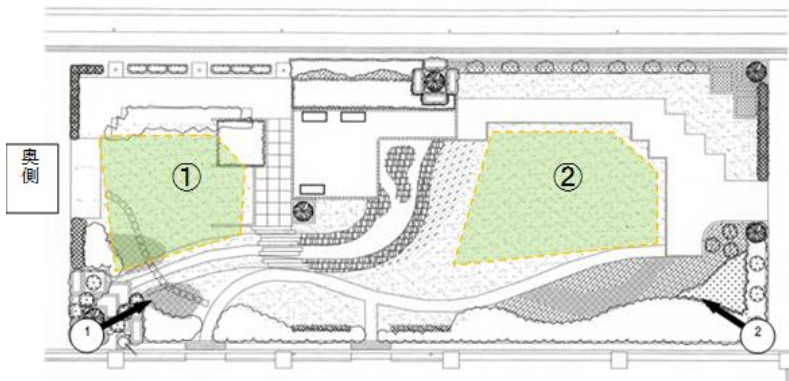
ヤギ除草期間 : 平成30年8月1日(水)、2日(木)
9:00~16:00

ヤギの種類・頭数: シバヤギ 又は 日本ザーネン種 2~3頭

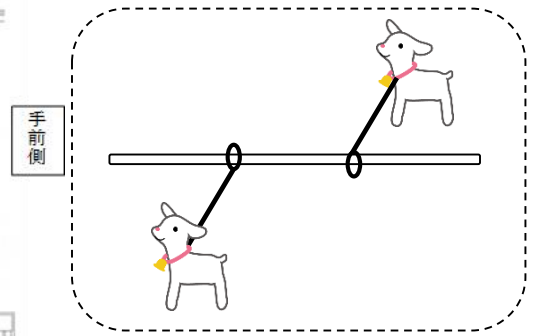
ヤギ除草区域 : 屋上庭園草地(図参照)



シバヤギ 左:オス、右:メス



ヤギ除草範囲



ヤギの繋ぎ方イメージ



除草場所の現状①



除草場所の現状②

3. 実施事例

- ・町田山崎団地(東京都町田市) : UR都市機構
- ・北本団地(埼玉県北本市) : UR都市機構
- ・さくら広場(岐阜県美濃加茂市) : 美濃加茂市
- ・佐浜市民ふれあい農園(静岡県浜松市) : 浜松市



「霞が関合同庁舎3号館屋上庭園」の概要

参考

整備目的：既存建築物への屋上緑化技術の適用検討と屋上緑化の効果の検証

面積：約500㎡

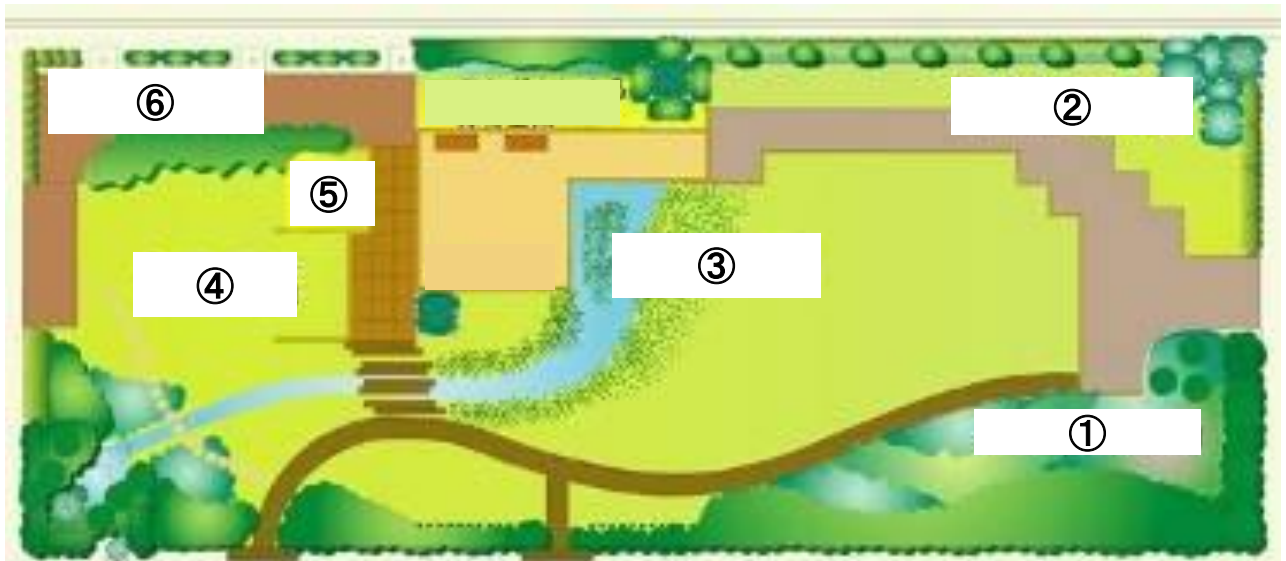
※屋上緑化の効果の検証対象としていないエリアが、別途約1,200㎡あります。

内容：

- 中高木 約50本
(エゴノキ、ソヨゴ、ゲッケイジュ等)
- 低木 約220㎡
(ツツジ類、ボックスウッド、ローズマリー等)
- 地被類 約250㎡ (セダム類等)
- 芝生類 約730㎡
- 池・流れ 約40㎡
(空調機器からの排水や雨水も活用)
- その他園路等 約460㎡



<主要施設>



- ①：地形に変化を与えるため軽量土壌による盛り土を施工したエリア
- ②：施工省力化のための芝生パレットや植栽コンテナを用いた緑化エリア
- ③：空調機器からの排水や雨水を利用した池・流れエリア
- ④：植物の生育状況と熱環境調査のため土壌の厚さを変えたエリア
- ⑤：薄い土壌での生育状況調査のためのセダム（多肉植物）による緑化エリア
- ⑥：既存建築物へ園路・広場を造成するため、軽量の再生材を用いて施工したエリア



中高木から地被類まで、多様な植栽の生育状況や昆虫・鳥類の調査を行っています。

H28調査では植物68種、昆虫80種、鳥類5種が確認されました。

※左の写真はクロスジギンヤンマ羽化の瞬間を撮影したもの

屋上庭園の特徴を解説板で紹介しています。